



デカーレ矢板（航空写真）

- 本社所在地：栃木県矢板市
- 事業概要：国産材の製材・加工・販売・森林経営等
- 常時使用する従業員：160名
（2025年10月時点）
- 現在の売上高：61億円
（2024年9月期）
- 法人番号：2060001013398
- Web：https://www.tohsen.net/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
東泉 清壽

「脱炭素と地方創生」の実現を目指す

弊社は住宅建材の製造と、木質バイオマス事業および山林経営事業に取り組んでいます。
「建築物に木材を、可能であれば地元の材を活用すること」「再生可能エネルギーを活用すること」「人工林を適切に管理し、森林資源の循環を守ること」によって、世界全体の課題となっている脱炭素と、そして地方経済の発展に貢献したいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

県内のスギの大径原木を主力とした素材丸太を原料に、材積的かつ経済的歩留まりの高い横架材に特化した生産を行うことで、生産効率の向上を最大限に図り、2030年に目標達成を目指す

課題

- ・木材市場の縮小
- ・森林の高齢級化
- ・地域の過疎化と働き手不足
- ・安定供給体制の構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

目指す成長手段

- ・新商品の開発と市場開拓
- ・山林売買と委託並びに林業従事者の拡大
- ・DXを活用した生産性の向上
- ・サプライチェーンの構築と流通全体の効率化
- ・地域活性化への貢献による雇用拡大
- ・再生可能エネルギーの活用

実施体制

【デカーレ矢板 Decarbonization（脱炭素）+Region Revitalization（地方創生）】の活用
大型工場跡地を活用したデカーレ矢板は、製材工場といくつかの企業を誘致した工業団地、イベント広場もあわせた施設である。工業団地では弊社の理念に賛同した企業に限定し、製材工場では、従来は外国産材が多かった梁・桁材と、熱源用木質ペレットを生産し、地域材の需要拡大を推進し、脱炭素と地域の経済活動を活性化させ雇用と人が集まる場を生み出すことで「脱炭素+地方創生」の実現を目指す。